

漁海況情報第7報 (2021年10月26日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

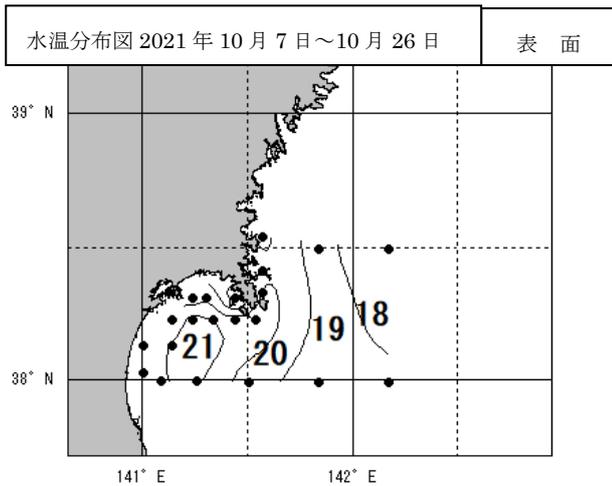
表面水温は平年並～3℃低め、100m水温は142° E以西で平年並み～3℃高め、以東で平年並み～2℃低めです。

宮城県沿岸の表面水温は17～21℃台で、142° E以東で最大2℃、仙台湾南部で最大3℃、平年より低めとなっています。100m深水温は8～17℃台となっており、142° E以西で平年値～3℃高め、以東で平年値～2℃低めです [P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図] [P2. 水温鉛直断面図]。

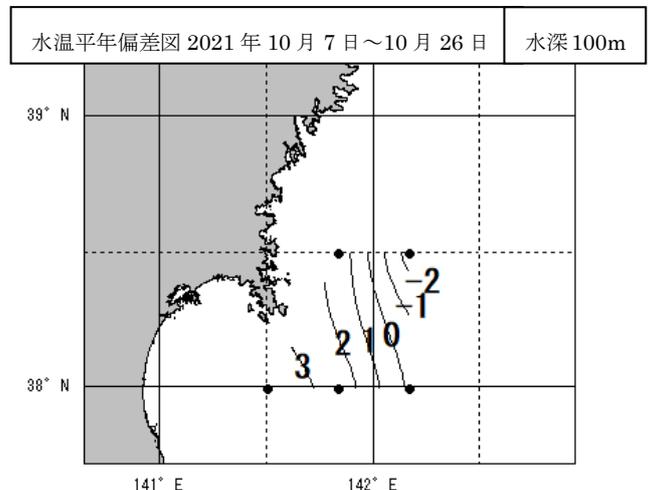
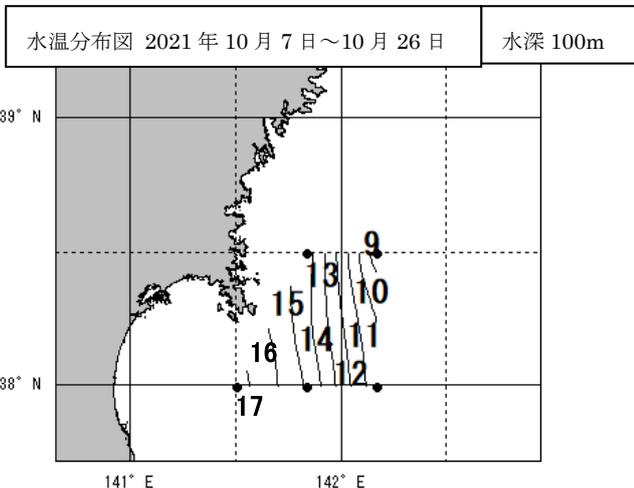
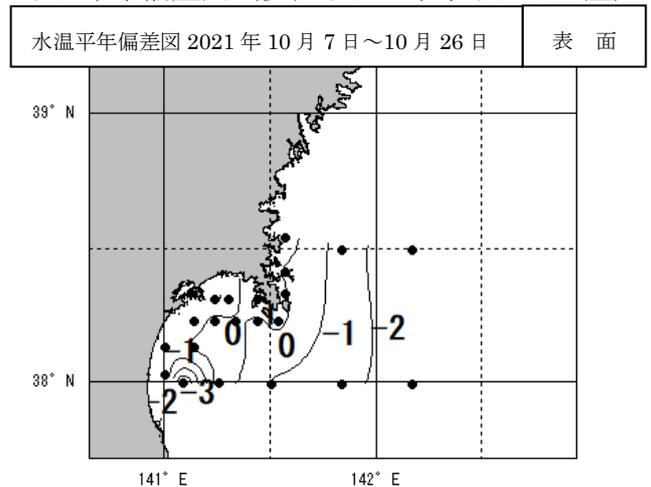
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は八戸東 160 里へ南下していますが、津軽暖流が勢力を維持し親潮系冷水と北上暖水を巻き込んで暖水渦を形成しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

10月中旬の定地水温は19～20℃台で、桂島で平年並、他の調査点では平年よりやや高めです。田代島では機器のメンテナンスのため欠測となりました [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は6～21℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図



・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

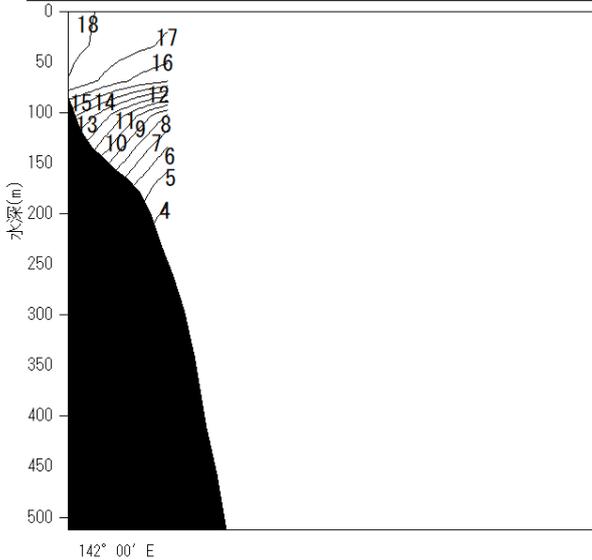


・水温鉛直断面図

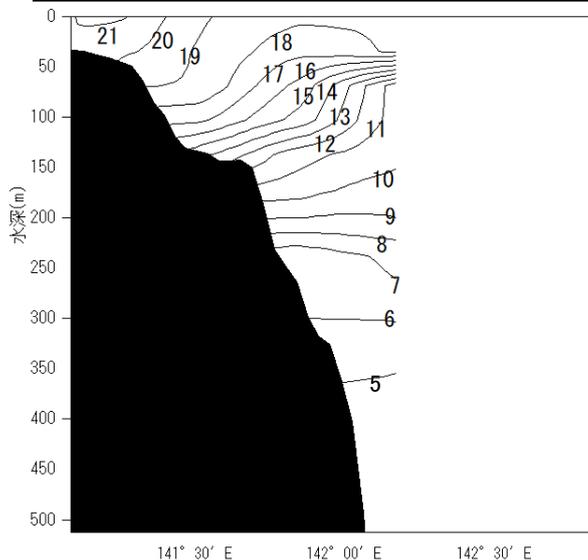
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)

欠測

38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

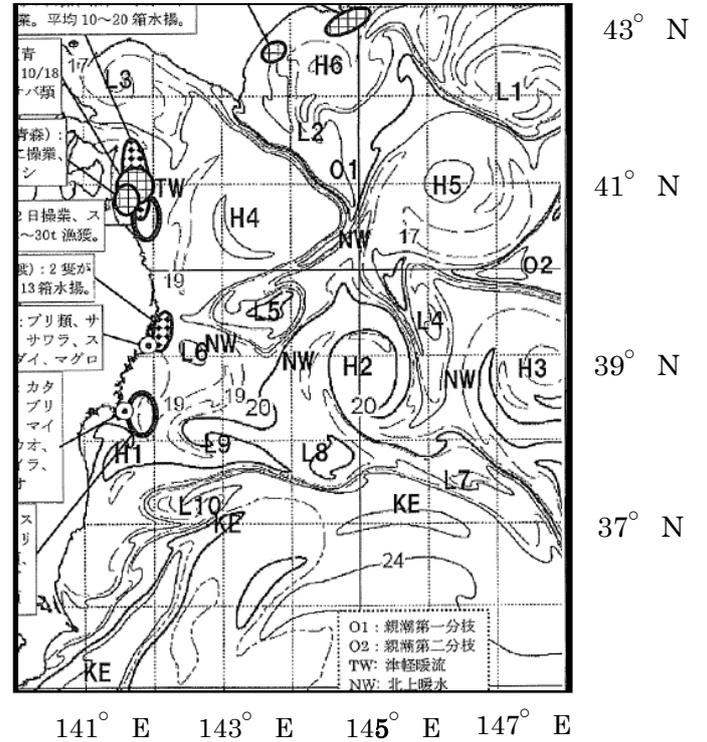


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2021年10月21日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

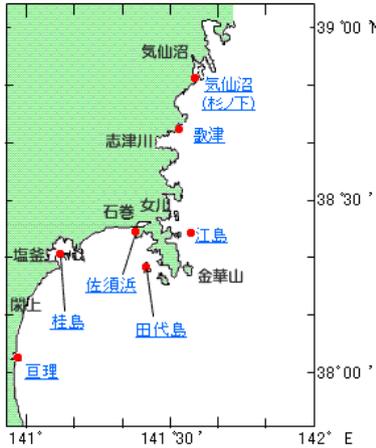
【海況】 (10月21日表面水温)

- ・親潮第一分枝は八戸東 160 里へ南下, 15~17°C 台冷水は大船渡東 80 海里へ接近。
- ・津軽暖流は勢力を維持し親潮系冷水と北上暖水を巻き込んで暖水渦を形成。
- ・黒潮続流は福島県原町東 110 海里へ北上後, 東進。
- ・北上暖水は三陸沖を北上し暖水渦を形成。
- ・尻屋崎~原町 18~19 度台, 浪江~日立 20°C 台, 那珂湊~九十九里浜 21~22°C 台。

【漁況】 (10月19~21日)

- ・まき網: 1 そうまき網は三沢沖でサバ類, 2 そうまき網は青森沖でカタクチイワシを漁獲。
- ・定置網: 石巻と大船渡はブリ類主体。サケは極めて低調。
- ・カツオ竿釣: 静岡~福島沿岸でカツオを平均 2.5 トン漁獲。静岡沖等で操業開始, やや好調。
- ・イカ釣: 青森 4 港は平均 10~20 箱。大船渡は 2 夜操業し平均 13 箱水揚。
- ・サンマ棒受網: 花咲東南東の漁場で 10/18 夜に大型船 40 隻が平均 7.2 トン漁獲。10/19・20 夜は低調。

・定地海洋観測



	10月中旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	19.8	やや高め	1.4	1.0
歌津	20.0	やや高め	1.4	0.8
江島	19.7	やや高め	0.8	0.4
田代島	—	機器調整中	—	—
佐須浜	20.2	やや高め	1.1	0.8
桂島	19.1	平年並み	0.5	0.5
巨理	19.9	やや高め	0.8	0.7

※平年値 = 過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

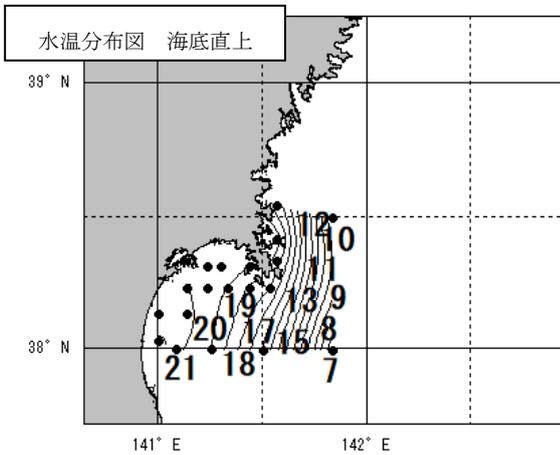
※巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

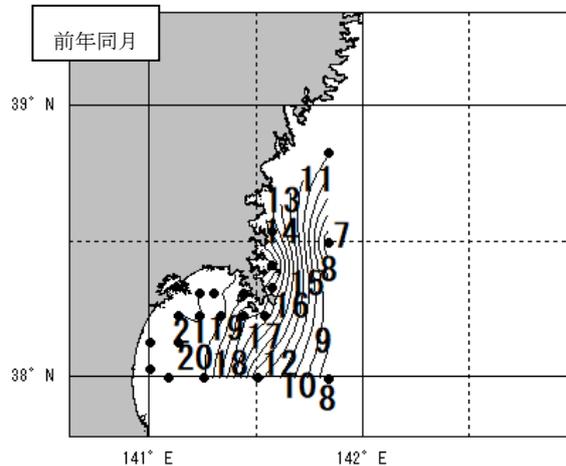
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2021年10月7日~10月26日)



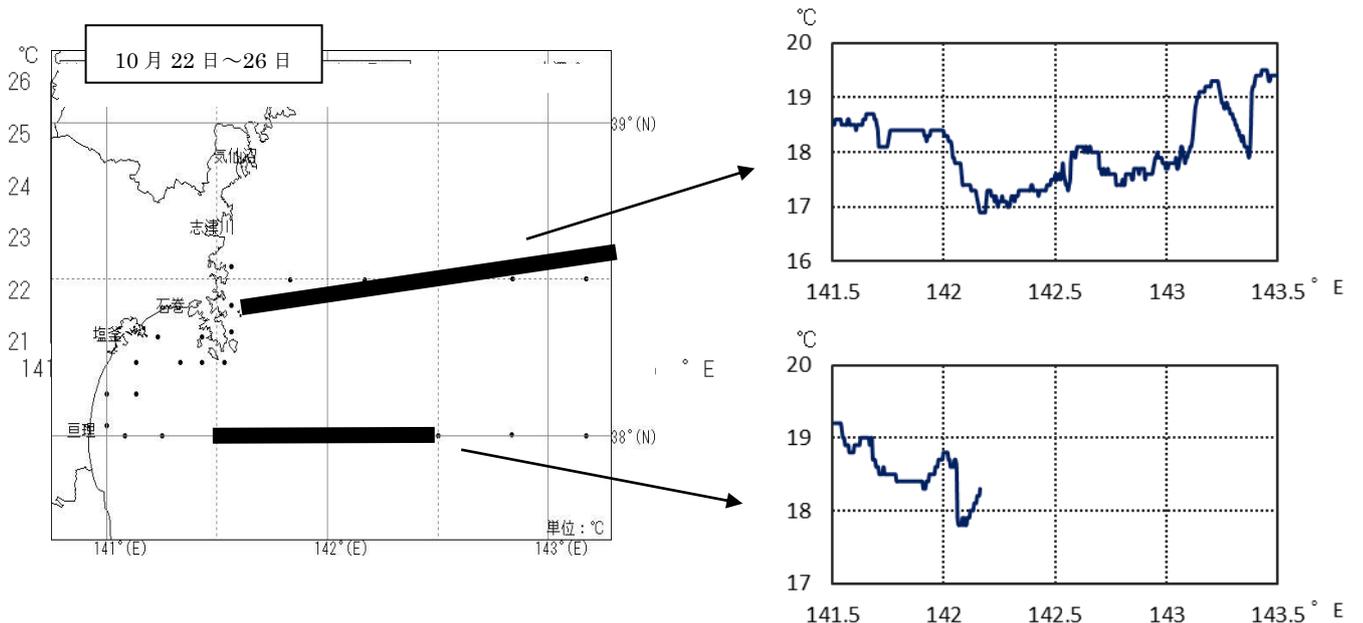
・海底直上水温(2020年10月2日~10月8日)



(※観測水深は500mまでです)

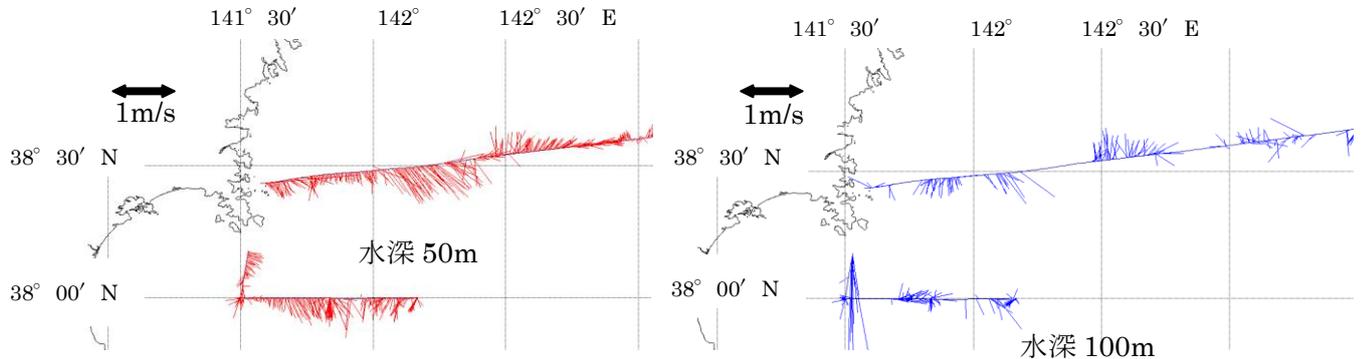
2. 表層水温情報

みよしおによる航走表面水温については、次のとおりです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。142° 30' E 以西で南向きの流れが卓越しています。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

9月の水揚量は前年と比較して、ビンナガ、キハダ、カツオ、ヤリイカなどが増加しています。前年9月にはサンマの漁獲はほとんどありませんでしたが、今年はまとまった量が漁獲されています。マイワシ、ブリなどは減少しています。

(単位：トン)

2021年9月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ					0	0			13	0	5	18	276%
メバチ					0		0		269		0	269	116%
クロマグロ			222			8	0			5	0	235	115%
キハダ			743		0	1			9	0	0	754	403%
サバ類	810	18				263	2				19	1112	82%
カツオ			3146		4827	0	0				1027	9000	229%
ブリ類	0	1				187	1			0	3	192	51%
マアジ	67	11				42	1				2	123	202%
サンマ				324							1	325	81160%
ヒラメ	0	2				1	6				4	14	131%
マコガレイ	0	3				0	1				1	4	51%
マガレイ							0					0	30%
スルメイカ	352	6				1		1			0	360	53%
ヤリイカ	140	19				8					0	167	350%
マイワシ						3					1	5	0%
カタクチイワシ						59					25	84	181%
マダラ	4						0		0		0	4	53%
サウラ	0	0				9	5		0		1	14	45%
シロサケ	0	0				0	0				1	2	21%
ガザミ						0	20				69	89	141%

※0は1トン未満を示しています。

5. 調査船運航計画

みやしお	
10/29	カレイ類発生量調査
11/1~11/2	沿岸定線調査
11/9~	サンマ漁場調査
開洋	
10/28~29	浅海定線調査
11/9	海洋プラスチック調査